

戦略作物生産拡大支援事業（作付体系転換支援事業）に関する事業評価票（再々々々評価）

都道府県名	事業実施主体名	対象作物	事業実施初年度	成果目標の具体的な内容	成果目標の達成状況										目標値	達成率	具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
					基準年	事業開始年度	事業開始1年後	事業開始2年後	事業開始3年後 (目標年)	事業開始4年後 (目標年)	事業開始5年後 (目標年)	事業開始6年後 (目標年)	事業開始7年後 (目標年)	事業開始8年後 (目標年)				
					平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年				
福岡県	福岡県	大豆	平成29年度	大豆、麦の単収を1割増加	重点地域② (宗像市玄海地区) 大豆：119kg	重点地域② (宗像市玄海地区) 大豆：151kg	重点地域② (宗像市玄海地区) 大豆：166kg	重点地域② (宗像市玄海地区) 大豆：115kg	重点地域② (宗像市玄海地区) 大豆：143kg	重点地域② (宗像市玄海地区) 大豆：78kg	重点地域② (宗像市玄海地区) 大豆：99kg	重点地域② (宗像市玄海地区) 大豆：160kg	重点地域② (宗像市玄海地区) 大豆：43kg	重点地域② (宗像市玄海地区) 大豆：179kg	-126%	<ul style="list-style-type: none"> <li>重点地区における作付体系推進検討会の開催</li> <li>重点地区大豆・麦導入のための合意形成</li> <li>大豆・麦排水対策、収量向上実証ほげ設置</li> <li>大豆・麦現地検討会の開催</li> <li>大豆・麦栽培マニュアルの改訂</li> <li>大豆・麦生産者研修会の開催</li> </ul>	<p>重点地域である宗像市玄海地区は播種後に乾燥が続く、土質が砂質土場というところもあり、出芽不良の発生が他地区より多かった。また、断続的な降雨により、播種が7月末と遅くなったことで播き直しも困難となった。その後も乾燥が続く、生育量が不足するとともに、生育中期にハスモンヨトウが多発し被害が甚だしかったこと、カメシ類の発生が多く、青立ち株や被害粒が増加し収穫量が低下したため、目標未達成となった。</p> <p>このため、事業実施主体である福岡県に対し、目標達成に向けた改善計画の提出を求める。</p>	